

輝かしい未来へ
向かって



つがる市成人式



久々に再開した友人と記念写真



実行委員によるお楽しみ抽選会



新成人の誓いを述べる
鶴賀隼人さん(森田)



祝辞を受け自覚を新たにす新成人



新成人の皆さん成人おめでとう

平成23年度つがる市成人式が8月15日、対象者340人中246人が出席し、市生涯学習交流センター「松の館」で行われました。
真新しいスーツ姿や涼しげな浴衣姿などの新成人は久々に再会した友人らと思ひ出話や近況報告に花を咲かせていました。
式典で福島市長は「ふるさとに誇りと愛着を持ってまちづくりに積極的に参加してください」と式辞。新成人を代表して鶴賀隼人さんが「社会人としての責任を果たせるよう自覚を持ち、努力してまいります」と謝辞を述べ、式典後にはお祝いに駆けつけた恩師の方々が、新成人を激励し、晴れの門出を祝福しました。

新成人の抱負



工藤 大成さん(軍力)

世間では私たちちゆとり世代を「考えが甘い」「根性がない」とか見られがちで悔しいので、そんなイメージを変えるのしっかりとした社会人になりたいです。



笹村 千尋さん(森田)

今は学生ですが、将来は保育士になるという夢がかなえられるように、今、自分がしなければならぬことを一つ一つきちんとやり続けていきたいと思っています。



神 しおりさん(栢)

成人式を迎え、大人になって責任が重くなったなと感じています。仕事をバリバリこなし、いつまでも若い気持ちを忘れずに活躍する大人になれるよう頑張ります。